

めざせ 1 級！ 英語上級者への道 ～Listen and Speak II

第 1 回 都市生活と環境保護

日本語訳

■ Dialogue for Introduction

T: こんにちは、エドワード。

E: やあ、テツ。またもう一度このプログラムを始めるのは、とても素晴らしいことだよ。

T: 本当にそうだね。Face Book で、君がヨーロッパで撮った写真をみたよ。旅はどうだった？

E: 大満足。君が知っているように、息子にヨーロッパを見せたんだが、二人ともすっかり楽しんだよ。

T: 違う文化を体験するのはいつも心躍るものだよ。何年も前だけれど、ロンドンに私の乗った飛行機が着陸した時の明るい光を思い出すよ。

E: そうだね。きれいだよね。パリで同じように感じたよ。光の町から出ている銀河のような光だよね。

T: 本当に、まったくそのとおりだよ。けれども、その同じ光が人間の愚かさの象徴にもなってしまうている。

E: いったい何がいたいんだ、テツ？

T: 多くの人々が田舎より都会に住むことを選択している。あのきらめく人工の星の上空高くを飛ぶ飛行機から我々が見るのは、そんな人たちの光なんだよ。あの光をとるために必要なエネルギーは、我々の環境にある二酸化炭素の増大につながっている。我々は都市部に人々が集中するのを止めて、田舎暮らしに戻るべきだ。

E: そうだなあ、今月のパッセージを聴けば、君は考えを変えるかもしれないよ。

T: 聞かせてもらおうじゃありませんか。私が納得するかどうか、どうでしょうかね。

■ Listen to the passage and answer the questions that follow.

都会の生活 (2013 年度第一回準 1 級 A No.13, No.14)

2030 年までには、世界の人口の 3 分の 2 が、都市部に住んでいるだろうと予測されている。多くの人々が、これが温室効果ガス排出の増加や、環境破壊の増大につながると懸念している。しかし、イギリスで行われた最近の研究では、その逆のことが真実だろうと示唆されている。その研究によれば、うまく計画された都市は、実は、郊外や田舎より一人あたりの二酸化炭素排出量が低くなる可能性があるということだ。

都市では、二つの大きな二酸化炭素排出源がある。自動車と家庭ごみからの排出である。しかし、環境保護主義者たちは、都市計画が二酸化炭素排出削減に重要な役割を果たす可能性があることを、今や、認識しつつある。アメリカの都市デンバーを例に挙げれば、一人当たりの二酸化炭素排出量は、ニューヨークのほぼ 2 倍である。デンバーは、広域に分散しており、住民は移動の際に車に頼っているが、その一方でニューヨークは人口が密集しており、効率のよい公共交通網がある、というのがその理由である。

【質問】

次の 2 つの質問に、それぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

No.1 最近の調査では何が分かりましたか。

No.2 話者がデンバーについて語っていることの一つは何ですか。

■Let's study vocabulary and expressions

日本語を聞いて、エドワードのあとについて繰り返してください。

1	予測する	predict
2	～につながる	lead to～
3	増加	increase (noun)
4	温室効果ガス	greenhouse gas
5	排出	emission
6	(研究調査などを)行う	carry out
7	逆	reverse
8	うまく計画された	well-planned
9	家庭ごみ	domestic waste
10	都市計画	city planning
11	減らす	reduce
12	人口が密集している	densely populated
13	効率的な	efficient

■Listen to the passage and once more answer the two questions that follow.

都会の生活 (2013 年度第一回準 1 級 A No.13, No.14)

2030 年までには、世界の人口の 3 分の 2 が、都市部に住んでいるだろうと予測されている。多くの人が、これが温室効果ガス排出の増加や、環境破壊の増大につながると懸念している。しかし、イギリスで行われた最近の研究では、その逆のことが真実だろうと示唆されている。その研究によれば、うまく計画された都市は、実は、郊外や田舎より一人あたりの二酸化炭素排出量が低くなる可能性があるということだ。

都市では、二つの大きな二酸化炭素排出源がある。自動車と家庭ごみからの排出である。しかし、環境保護主義者たちは、都市計画が二酸化炭素排出削減に重要な役割を果たす可能性があることを、今や、認識しつつある。アメリカの都市デンバーを例に挙げれば、一人あたりの二酸化炭素排出量は、ニューヨークのほぼ 2 倍である。デンバーは、広域に分散しており、住民は移動の際に車に頼っているが、その一方でニューヨークは人口が密集しており、効率のよい公共交通網がある、というのがその理由である。

【質問】

次の 2 つの質問に、それぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

No.1 最近の調査では何が分かりましたか。

No.2 話者がデンバーについて語っていることの一つは何ですか。

■Repetition and Interpretation Drill

英文がポーズ付きで読まれます。また日本語の訳が流れます。

- 1) ポーズの間に英語をリピートしましょう。きちんとリピートできるようになるまで何度も練習しましょう。
- 2) 聞きながら、ポーズの間に日本語に通訳しましょう。モデルの日本語が流れるまえに、自分の訳を言い終えることができるように、何度も練習しましょう。
- 3) 英文が聞こえるのと同時に、シャドーイングをしてみましょう。さらにポーズの間に日本語に通訳しましょう。

都会の生活

つぎのようなことが予測されている

世界の人口の 3 分の 2 が、都市に住むことになるだろう、
2030 年までには。

多くの人々が心配している

これが、温室効果ガスの排出増加やより大きな環境破壊につながると。

ところが、イギリスで行われた最近の研究によれば、
この逆が本当ではないかという示唆がなされている。

その研究によれば、

よく計画された都市は、実際には、一人当たりの二酸化炭素排出量が少ない、
郊外や田舎と比べて。

都市におけるもっとも大きな二酸化炭素排出源の二つが、
自動車の排気ガスと家庭ごみである。

しかし、環境保護主義者は、以下のようなことを認識しつつある、

都市計画が、二酸化炭素の排出を減らすうえで大切な役割を果たすことができると。

アメリカの都市であるデンバーを例にあげると、

一人当たりの二酸化炭素排出量は、ニューヨークのほぼ 2 倍である。

これはデンバーが広がっている都市であり

住民が交通手段を自動車に頼っているからだ。

一方ニューヨークは、人口密度が高く、

効率のよい公共交通網がある。

■ Model answers

解答例を聞いて、自分の答えと比べてみて下さい。

T:さてエドワード、きみの答えはどうだろう。「1 番 最近の調査では何が分かりましたか」

E:その調査で、うまく計画された都市は、実は、一人当たりの二酸化炭素排出量が、より田舎の地域よりも低いということが分かった。

T:ありがとう。「2 番 話者がデンバーについて語っていることの一つは何ですか」についてはどうかな。

E:デンバーの住民は、一つの地域に密集してはいないが、彼らは実際、ニューヨークの人達よりも多くの二酸化炭素を排出している。自動車に頼っているからだ。

T:ありがとう。

■ Challenge 1

T:さて、エドワードが話をします。賛成の意見あるいは反対の意見を言ってください。最低 30 秒は話し続けるようにしましょう。

E:デンバーのようなニューヨークより人が住んでいないところに住むのは、環境の中の二酸化炭素増加を懸念する私のような環境保護主義者には、理想的だ。私は、摩天楼のエレベーターを使ったり、マンハッタンのような場所の素晴らしい夜景を楽しむと、いつも罪悪感を覚える。人口が密集した地域は、地方よりも二酸化炭素をたくさん作り出しているはずだ。

(解答例)

E:さて、テツの話を聞いて見ましょう。模範例をみなさんに伝えます。良く聞いて、自分の答えと比べてみて下さい。

T:私はそうは思わない。デンバーでは、一人当たりの二酸化炭素排出量はニューヨークのほぼ 2 倍になる。自動車からの排出がデンバーではニューヨークよりずっと多い。デンバーは広域に分散しており、人々はニューヨークに住んでいる人達とくらべて、より頻繁に自動車を使う。ニューヨークの人たちは車に頼る代わりに公共交通機関を使う。ニューヨークは人口密度が高いが、その公共交通機関は、より発達している。

■ Challenge 2

E:良く聞いてください。次の発言に、最低 1 分間は、反対の意見を言ってください。みなさんの発話には、聞いた英文に書かれてあったいくつかの要点が含まれていないといけません。用意はいいですか。

T:仕事を辞めたら、環境保護主義者として、やり直すんだ。静かな田舎で暮らすんだ。今は、都会の真ん中のアパートに住んでいる。たくさん二酸化炭素を排出することで、環境破壊に、ずっと加担している。私は、快適に空調された大きなレストランの明るい光の中で飲み食いを楽しみ、完璧に舗装され、夜、明

るい照明のある歩道を歩くことを楽しむ。我々の人口が密集している都市は、実際、二酸化炭素を排出する、破壊的な源なのだ。

T: 模範例。ではエドワードの発言を聞いて見ましょう。彼が皆さんに例を示してくれます。良く聞いて、自分の答えと比べてみましょう。

(解答例)

E: 私は、そうは思わない。もし君が田舎に引っ越したら、君は、どうしても、もっと車を運転することになる。君が運転しなくても、生活必需品は内燃機関を使った何らかの交通手段によって配達されることだろう。結果的に、君は二酸化炭素を増やすことに加担する。最近のイギリスの研究によれば、うまく計画された都市は、地方にある都市よりも二酸化炭素の排出量が少なくなる可能性があるそうだ。本当の環境保護者になりたいのであれば、よく計画された都市に住むべきだ。今や、多くの環境保護主義者たちが都市計画は二酸化炭素排出を抑える助けになる可能性があることを認識しつつある。

■ Closing Dialogue

E: さて、テツ、君はどう思うかな。君が真の環境保護主義者であるならば・・・

T: 分かったよ。分かったよ。ありがとうございます。僕は考えを変えるべきだね。移動することが問題の一つなんだ。自動車やトラックで我々が動き回れば、それだけ多くの二酸化炭素を我々は排出するんだ。

E: 悲しいけど真実だよ。アパートあるいは“マンション”に住むことは、実は、より経済的で、より環境に優しいのかもしれない。エアコンに使うエネルギーが少なくて済むからね。この問題の鍵は、優れた都市計画なんだ。

T: 良い生活水準を保ちながら地球温暖化と闘うのは、とても難しい問題だ。とにかく、お土産をありがとう。今月のパッセージを読んで、この問題についてもっと勉強したくなったよ。

E: その通りだね。Denver, New York, Greenhouse gas, densely populated などの言葉をインターネットで検索すると、役に立つ、また、刺激を与えてくれる関連情報を、きっと見つけれられるよ。

T: エドワード、ありがとう。やってみるよ。では、次回まで。

E&T: さようなら。ではまたお会いしましょう！

※ぜひ、以下の URL にアクセスしてみてください。いろいろなことがわかりますよ。

● Greenhouse Gas Emissions from Global Cities (EUKN より)

<http://www.eukn.org/dsresource?objectid=148268>

● Does City Living Trim Greenhouse Gas Emissions? (Worldchanging より)

<http://www.worldchanging.com/archives/009752.html>